

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年 3月22日

【会社名】 愛知製鋼株式会社

【英訳名】 AICHI STEEL CORPORATION

【代表者の役職氏名】 取締役社長 藤岡 高広

【本店の所在の場所】 愛知県東海市荒尾町ワノ割 1番地

【電話番号】 (052)603 - 9227

【事務連絡者氏名】 経営管理本部経理部長 小川 正路

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内一丁目 8番 1号
愛知製鋼株式会社 東京支店

【電話番号】 (03)3211 - 2251

【事務連絡者氏名】 参与東京支店長 佐藤 公彦

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2番 1号)
株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目 8番20号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社及び当社連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、平成28年2月3日付で臨時報告書を提出しております。

その後、本件につき当該事象の平成28年3月期通期の損益及び連結損益に与える影響額についての見通しが可能となりましたので、金融商品取引法第24条の5第5項により準用される同法第7条の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

2【報告内容】

(2) 当該事象の内容

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

2【報告内容】

(2) 当該事象の内容

(訂正前)

平成28年1月8日、当社知多工場 第2棒線圧延工場において爆発事故が発生しました。

現在、第2棒線圧延工場は稼働を休止しており、本年3月内の稼働をめざし復旧に努めております。

復旧までの間、当社在庫、代替ラインでの生産及び他社様への生産委託により、供給体制を構築しております。

(訂正後)

平成28年1月8日、当社知多工場 第2棒線圧延工場において爆発事故が発生しました。

この事故により、第2棒線圧延工場は稼働を休止しておりましたが、設備の復旧が完了し、関係当局のご指導をふまえた諸対策により今後の操業の安全が確認できたことから、試験生産による設備性能・製品の品質確認評価を経て、3月21日より生産を再開しました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

(訂正前)

当該事象が平成28年3月期の当社の損益及び連結損益に与える影響額は、現時点では不明であります。

影響額が明らかになった時点で、速やかに報告いたします。

(訂正後)

当該事象が平成28年3月期の当社の損益及び連結損益に与える影響額(税引前)は、当社の損益及び連結損益ともに90億円程度の損失と見積っております。

なお、影響額の見積りは、本報告書の提出日現在において入手可能な情報及び将来の不確実な要素に係る仮定を前提としているため、今後変動する可能性があります。

以上